



校長だより 第 36 号

すてきな島



H27.11.16 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつは先に」
「返事は大きく」
「気づき、考え、行動する」

11月11日（火）の学校公開日ありがとうございました。

学校公開日では、たくさんの保護者の方にお越しいただき、通常の授業、3年生の租税教室、学校保健委員会、部活動などを参観いただきました。誠にありがとうございました。生徒たちががんばっている様子をご覧いただけたことと思います。ご覧になって何かご感想やご意見等がありましたら、遠慮無く教えていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

租税教室(3年生)

税理士の方を講師にお招きして、3年生を対象に「租税教室」を行いました。税がなぜ必要なのか、どのように使われているのかなど、とても分かりやすく、お話ししていただきました。大人になっていく上で、しっかり理解をして、これからの生活に役立ててもらいたいものです。



学校保健委員会

本年度第2回の学校保健委員会を「いいね👍と言える関係づくり～正しいスマートフォンの使い方を通して～」というテーマで、開催しました。事前アンケート結果の紹介の後、昨年同様ディベートを行いました。「スマホは中学生に必要か？否か？」について、保護者の方にも参加していただき、生徒、教師と共に、賛成派、反対派に分かれ、意見を戦わせました。その後、NTTドコモの方を講師にお招きして、「ケータイ安全教室」を行いました。生徒たちは、皆真剣に話を聞き、とても勉強になったことと思います。



11月9日(月) 朝会

生徒発表 (11月のテーマ：私が勧める本について)

坂口 海斗さん (3年)
「蜘蛛の糸」

- 地獄に落ちた男が、そこから逃れようと1本の救いの糸をつかんだが、自分だけが助かりたいというエゴのために、また地獄に落ちてしまうという内容の本です。
- とても短い本ですが、書かれている内容はすごくおもしろい本です。
- 興味のある人は図書館にあるので読んでみてください。

坂口 朱威さん (2年)
「のび太という生き方」

- 「のび太の生き方」について詳しく書かれています。
- ジャイアンやスネ夫にいじめられてばかりののび太が、未来から来たドラえもんのおかげで、やり返せるようになりました。
- この本の作者がのび太と同じ失敗をしていたという内容のことも書かれています。
- ドラえもんが好きな人は読んでみてください。

鈴木 堅信さん (1年)
「ハリーポッター」シリーズ

- 主人公のハリーが魔法界で、仲間と共にいろいろな冒険や謎解きを繰り広げるファンタジー小説です。
- 読んでいくと、不思議な気持ちになったり、いろいろな気分が味わえたりして楽しいです。
- 私が特におもしろいと思っているのは「ハリーポッターと賢者の石」です。
- 興味があれば、ぜひ手にとって読んでみてください。

校長の話

この日の朝会では、こんな話をしました！

先週の生徒発表で、颯太さんが「ビリギャル」の本の紹介をしてくれました。「可能性はだれにだってある」「夢や目標を持つことの大切さ」について書かれているということでした。今日は、それに関連して、「夢」についての話をします。

夢は、がんばれば必ず叶えることができるか、といえ、そうとは言えません。夢によっては、叶えることはとても難しいかもしれません。でもその時に、どのように考えるかです。

「この夢を叶えることはどうせ無理！」と初めからあきらめてしまう人もいるでしょう。また、「この夢を叶えることは無理かもしれないけど、少しの可能性にかけて精一杯努力しよう！」と考える人もいます。

どちらが、人として魅力的だと思いますか？

やはり、後者の方ですね。夢を叶えられれば、もちろんそれが一番いいわけですが、たとえ結果的に叶えられなくても、夢を追い求めて、一生懸命に努力する姿というのは、素敵なことだと思います。それに、そのような人は、必ず人間的に大きく成長していくはずですよ。

夢は、人を魅力的にしてくれます。

夢は、人を成長させてくれます。

ぜひ、夢や目標をもって、努力できる人になってほしいと思います。